

令和3年度 学校だより

# かけはし

匝瑳市立八日市場小学校

5月号 №3

H P アドレス

<http://sosa.ed.jp/youkaichiba/>



## 八日市場小学校 大活躍！「市内小学校体育大会」

12日の水曜日、市内小学校体育大会が東総運動場で実施されました。市内の体育関係の先生方がコロナへの感染対策を講じて大会を実施することができました。関係保護者の皆様には、会場での観戦ができないことを事前に文書等でお知らせしましたが、御理解をいただきありがとうございました。

私は、大会での八日市場小学校の子供たちの姿に、大いに「感動」しました。さすが、八日市場小学校と、改めて子供たちの素晴らしい姿を認識しました。

### 【1000m・800m】

1周400mのトラック。普段走ったことのない大きなトラックを、2周以上走ります。子供たちはなかなか1周が終わらないと感じたのではないでしょうか。風もあり、向かい風の時は、とても苦しかったと思います。

そのような中でしたが、八日市場小学校の子供は歯を食いしばり走っていました。八日市場小学校同士で1位と2位を競い合う姿も見られました。自分の限界に向かって走る中で転倒しながらも最後まで走りきる子供もいました。

### 【100m】

100mは数多くの子供が出場した種目。本部テントの前を疾走する八日市場小学校の子供たちの姿をたくさん見ることができました。逆風の中で、後半苦しい場面がありましたが、どの子供たちもゴールを目指して力いっぱい走っていました。

そのような中、他校の選手を大きく離してゴールする子供がいました。その走りっぷりは圧巻でした。また、他校の選手と接戦を繰り広げながら走る子供もいました。八日市場小学校のどの子供も、ゴールを目指して走る姿は、とても輝き、凛々しい姿でした。

### 【60mハードル】

事前の練習では、足が合わず上手く飛び越すことができない子供もいましたが、本番では上手にハードルを飛び越しながら走ることができました。八日市場小学校の子供たちは、本番に強いのでしょうか。

ハードリングが上手で、ぎりぎりをせめて飛び越す子供がいました。見事でした。また、左右の足を振り上げながら器用にハードリングする子供もいました。私の隣にいた先生からは、「上手に左右の足を使っていますね。」とお褒めの言葉をいただきました。

### 【走り幅跳び】

本部席から一番遠くで行っていた競技なので、一人一人の子供たちの表情は残念ながら

見ることはできませんでした。しかし、八日市場小学校から出場した4人の選手全員が入賞、しかも上位の成績でした。さすがです。男女とも2位と3位でした。男女の仲がいい。

4人の選手は、嬉しい気持ちとともに、優勝までもう一息というところで悔しい気持ちもあるのかもしれません。その気持ちをこれから学校生活につなげ、さらなる活躍を期待しています。

### 【走り高跳び】

八日市場小学校の応援席の前で行っていた競技。選手の皆さんには、応援する友達から大きな力をもらっていたことだと思います。この競技も激しい戦いが繰り広げられました。なんと、競技に出場した2名の男子は、最後まで優勝を競い合いました。応援する側の子どもたちも困ったのではないでしょうか。

走り高跳びは、3回のチャンスがあります。出場した子どもたちは、失敗した後の跳躍は、どんな気持ちだったのでしょうか。緊張感の中、集中して競技を行っていたことと思います。

### 【ボールスロー】

個人競技の最後を締めくくったのは、ボールスローです。すべての人たちが見つめる中、競技場の真ん中で競技を行いました。各校の代表者1名の参加ということもあり、とても緊張したのではないでしょうか。

そのような中、自己新記録を目指して、大きな助走をとってボールを投げていました。風が逆風だったので、思ったほど記録は伸びなかつたのかもしれません、多くの人が見ている中での競技は、思い出に残るものになったことと思います。

### 【400mリレー】

大会最後の種目は、学級対抗のリレーです。唯一の団体種目もあり、大いに盛り上がりました。4人が気持ちをあわせてバトンをつなぎます。どの学級の子どもたちも、これまでの練習の成果を生かし、バトンと気持ちをつなぎました。

八日市場小学校からは男女8チームが参加しました。どのチームも4人がひとつになって競技に参加し、見事な成績を収めることができました。6年生は4チームすべてが上位入賞しました。さすが八日市場小学校の「顔」です。さらなる活躍を期待しています。

### 【応援席】

応援席にいた子どもたちは、一緒に練習してきた仲間を手拍子で(少し声を出していた場面もあったかも・・・。)精一杯に応援していました。また、手拍子だけでなく、学校でつくってきたプラカードを掲げて応援するという素晴らしいアイデアで応援する姿も見られました。

小学校体育大会に向け、6年生と5年生のすべての子どもたちが、練習に参加しました。大会なので、選手として出場することができない子どももいます。選手は一緒に練習する仲間がいたからこそ、一生懸命に応援してくれる仲間がいたからこそ、力を十分に発揮することができたと思います。

八日市場小学校は、選手と応援する子どもたちがひとつになったからこそ、私は「感動」したのだと思います。「さすが！八日市場小学校の子どもたち」。これからも、素敵な姿をたくさん見せてほしいと思います。

